

(報道関係資料)

2023年7月6日

JPR 日本パレットレンタル株式会社

**JPR、物流 2024 年問題・特設 Web ページを開設
レンタルパレット導入を検討する企業に向けた情報をコンパクトに提供**

日本パレットレンタル株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長 加納尚美 以下、JPR)は、同社のホームページに、2024 年問題特設ページを開設し、これから JPR レンタルパレットの導入を検討する企業に向けて、導入メリットや 2024 年問題への効果などの情報をコンパクトにまとめた無料資料を公開しました。

いま物流業界では「2024 年問題」を背景に、トラックドライバーの労働時間の短縮や肉体的負担の軽減を目的に、パレット輸送の導入を検討する企業が増えています。この特設ページと無料資料は、検討の初期段階で物流ご担当者からよく頂戴する疑問にお答えすることで、企業の 2024 年問題への対応を支援します。

無料資料がダウンロードできる 2024 年問題特設サイトの URL は、https://www.jpr.co.jp/year_2024_problem/ です。



▲2024 年問題特設サイトと無料ダウンロード資料のイメージ

■物流 2024 年問題とは

2024 年 4 月に、トラックドライバーの時間外労働の上限に関して法令が改正されます。いま物流業界では、この法令改正への対応と、その影響による輸送力の不足が 2024 年問題として課題認識されています。

■2024年問題への効果や導入までのステップをコンパクトにまとめた資料

これからパレット輸送を検討する物流ご担当者にとって、レンタルパレットのしくみや、2024年問題への効果、導入までのプロセスなどは、事前にざっくりと把握しておきたい情報です。今回公開した無償資料は、JPR が実際にお客様からよく頂戴する質問にお答えする形でまとめられています。



そもそもレンタルってどんなしくみ？

どうして2024年問題の対策にJPRが有効なの？

導入までのプロセスは？

2024年問題特設サイトの URL : https://www.jpr.co.jp/year_2024_problem/

■物流2024年問題に対するJPRの取り組み

JPR は、1971年の創業来、標準パレットの共同利用の促進を通じて、物流のつなぎ目で起きやすい、ドライバーによる手荷役作業や長時間の待機を解消・緩和する取り組みを続けてきました。現在約1000万枚のパレットを保有する国内トップシェアのレンタルパレットサプライヤーとして、様々な地域、業種の企業をつないでいます。



同じパレットをリレーして使用することで
物流のつなぎ目での手荷役を無くす

●標準サイズのレンタルパレット
プラ製11型片面二方差パレット(PT-11)
サイズ:1,100×1,100×144mm(L×W×H)
本体質量:約19kg~約26kg
最大積載質量:1トン



図：標準化されたレンタルパレットによるリレーのような物流

また、JPR は多様な企業と企業をつなぐという事業の特性を活かし、デジタル化された物流データの活用によって検品等の作業を効率化したり、複数の企業による共同輸送の機会を創出する取り組みを推進しています。



図：事業の特性を活かしたサービス

■本件に関するお問い合わせ先

日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 那須

Tel : 03-6895-5215 / Mail : pr@jpr.co.jp / URL : <https://www.jpr.co.jp>

日本パレットレンタルの過去のリリースはこちら↓

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/102973